

DESIGN

第三回

日本ヘルスケアダイバーシティ学会



大会
テーマ

「ダイバーシティと未来: ヘルスケア・メディカル・デザイン・人・幸福」

日程

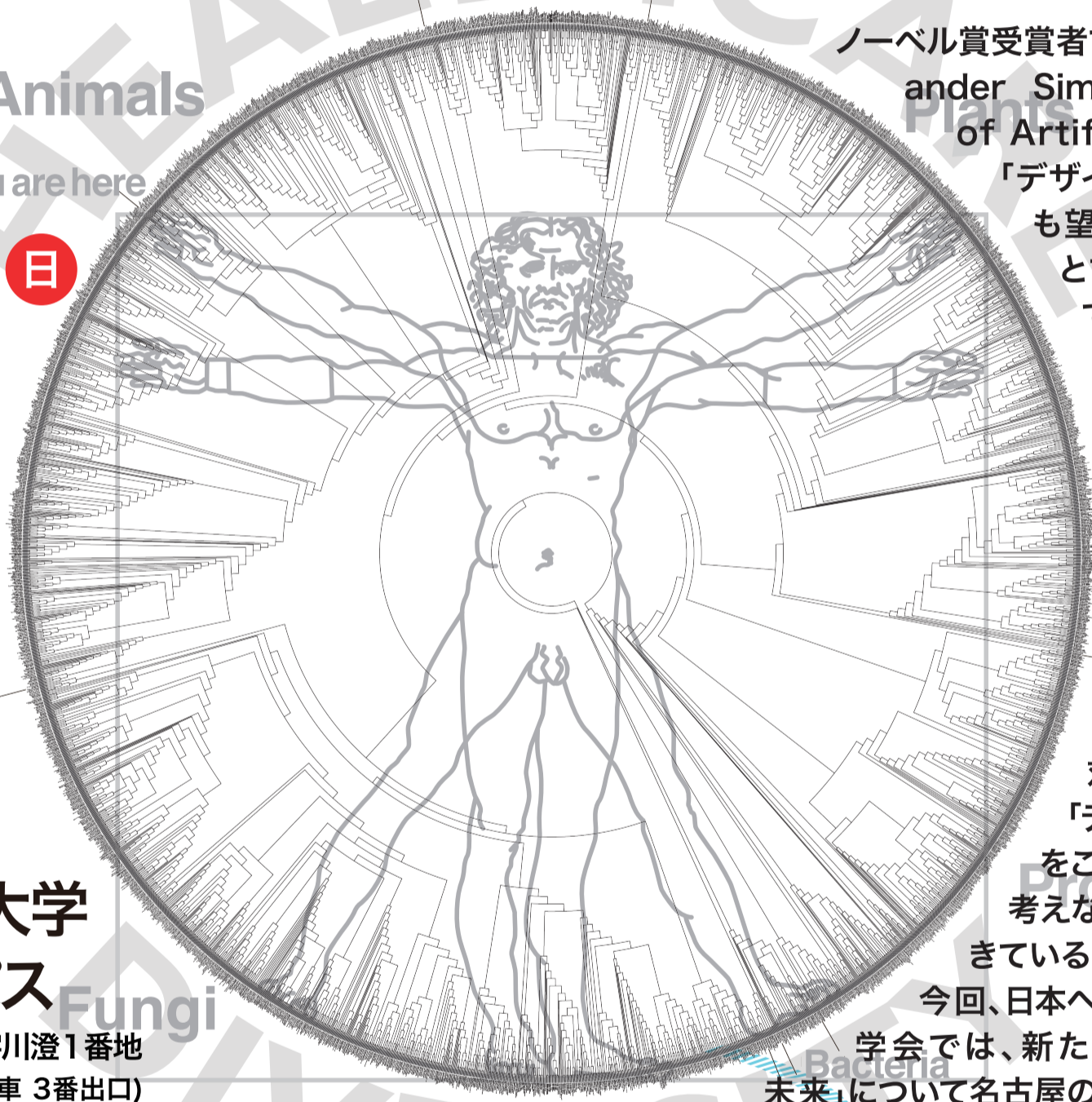
2019年
8月25日(日)

開場 9:00
開会 9:30~

会場

名古屋市立大学
桜山キャンパス

名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地
(地下鉄桜通線「桜山駅」下車 3番出口)



生命の樹: Tree of Life Hillis Plot

ノーベル賞受賞者であるHerbert Alexander Simonは「The Science of Artificial」(1968)の中で「デザインとは、現状を少しでも望ましいものに変えようとするための一連の行為である。」と定義し、また「構想力/課題設定力/種々の学問、技術の総合応用能力/創造力」「公衆の健康・安全、文化、経済、環境、倫理等の観点から問題点を認識する能力をいう」とした。私たちはデザインが対象とする「ヒト」、そして「デザイン」と「ヒト」の関係をこれからの未来に対して、考えなければならない時期にきているのではないだろうか。今回、日本ヘルスケアダイバーシティ学会では、新たな「ダイバーシティと未来」について名古屋の地で考えていきます。

- 基調講演 國本 桂史 / 名古屋市立大学大学院 教授
- 特別講演1 城 卓志 / 蒲郡市民病院 最高経営責任者(前:名古屋市立大学病院長)
- 特別講演2 宇山 一朗 / 藤田医科大学 医学部 教授
- 特別講演3 山海 嘉之 / 筑波大学 教授/CYBERDYNE株式会社 代表取締役社長 CEO
- 特別講演4 間瀬 光人 / 名古屋市立大学大学院 医学研究科 教授
- シンポジウム 1・2・3・4 テーマ「人の幸福とダイバーシティ」

DIVERSITY

協力: 名古屋市、名古屋コンベンションビューロー